

『歴史地理教育』バックナンバー

御注文は、歴史教育者協議会まで、FAXかメールでお願いします。(送料は別途、代金は後払い)。在庫品に限りがありますので、品切れの場合は、ご容赦下さい。

●文化・世界遺産と歴史教育に関連した特集号(在庫品)と主な内容

三四一号(一九八二年一〇月) 本体五〇〇円+税(在庫2冊)

特集 歴史学習と生活文化

官制社会科の文化学習に欠けているもの 田中武雄/生活文化から社会のしくみにせまる 尾河直太郎/実践(小学校) 祇園祭りをどう教えたか 浅田和成/「現代社会」文化学習の実践プラン 鈴木正勝/歴史と文化への回路 大江一道

五九四号(一九九九年五月) 本体六三八円+税(在庫9冊)

特集 平城京と世界遺産

平城京発掘・復原の歴史 館野和己/正倉院の「常識」をとらえなおす 北尾悟/実践(中学歴史) 律令の都・平城京 石橋源一郎/世界遺産登録運動と「子どものつどい」―子どもに未来に奈良を託す 西浦弘望

六三四号(二〇〇一年一月) 本体六四八円+税(在庫9冊)

特集 日本の歴史と食文化

遺跡が語る原始・古代の食生活 橋本博文/土着した外来の食文化 佐藤伸雄/近世の食文化 若杉温/幕末・院内銀山の食生活と食文化―お抱え医師・門屋養安の日記から 茶谷十六/日本のお正月と食事 吉田眞理子

六八六号(二〇〇五年七月) 本体六四八円+税(在庫16冊)

特集 旅と歴史学習

旅を授業で取り上げよう 石出法太/歩いて学ぶ「八風街道の旅」 早川寛司/江戸庶民の旅―富士講を授業する 若杉温/浮世絵にみる江戸の旅―伊勢を描いた浮世絵を中心にして 玉田真奈美/オランダ商館員の旅 松井洋子

七三五号(二〇〇八年一〇月) 本体六四八円+税(在庫21冊)

特集 日清戦争後の明治社会

日清戦後の社会と民衆―絵画から読む 大日方純夫/学校から見た日清戦争後の明治社会 若杉温/天皇イメージの浸透―巡幸・御真影 榎澤和夫/女性史から見た日清戦争後の明治社会 石崎昇子/実践(高校日本史) 日清・日露戦争と明治文化―「明治の芸術」を中心に 河名勉

七九一号(二〇一二年七月) 本体六四八円+税(在庫30冊)

特集 世界遺産と歴史学習

《インタビュー》アンコールワット遺跡から世界遺産を考える 石澤良昭/スタートラインとしての世界遺産登録 清原工/ビキニ環礁、今も立ち入りを拒む環礁が世界遺産に―核の時代を学ぶこと 安田和也/実践(中学校) 平泉の歴史的価値とは何か―東アジアの中の平泉 上田淳悟/実践(高校) 世界遺産としての「アウシュヴィッツ・ビルケナウ」を学ぶ―負の歴史をどう「記憶」するか 飯塚真吾